

北島町

松茂町

徳島市

凡例

- 高頻度(1/10)
- 中高頻度(1/30)
- 中頻度(1/50)
- 中低頻度(1/100)
- 低頻度(1/150)
- 想定最大規模
- 市町村界
- ↪ 大府管理区間

1. 説明文
 (1) この水害リスクマップ(外水氾濫型)は、流域洪水の推定を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/150、想定最大規模の降雨における水氾濫による想定浸水域を示す多段階の浸水想定範囲を組み合わせるものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水深50cm(床上浸水相当)以上)を表示した図面です。
 (2) この水害リスクマップ(外水氾濫型)は、【想定(仮定)発生地点】における吉野川、田吉野川、今切川の河床及び洪水調節施設の整備状況を前提として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/150の降雨に伴う洪水により吉野川、田吉野川、今切川が氾濫した場合の浸水のシミュレーションにより算出したものです。
 (3) このシミュレーションの実態については、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河床条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまでもシミュレーション結果です。この水害リスクマップ(外水氾濫型)に示されている年超過確率と浸水範囲が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地域においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本水害対策の取組の方針(浸水想定)【徳島県(吉野川、田吉野川、今切川)】(平成17年9月策定)、浸水想定等を用いているため、既に公表している水防法に基づく浸水想定区域、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果の説明のために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項
 (1) 公表年月日 令和4年9月16日
 (2) 作成主体 国土交通省四国地方整備局徳島河川国営事務所
 (3) 実施経路及び対象となる河川
 【徳島川国営事務所】
 ・吉野川 左岸 徳島県三好市志度町山平字穴渡地から海まで
 右岸 徳島県三好市志度町山平字地から海まで
 ・田吉野川 左岸 吉野川からの分派点から海まで
 右岸 吉野川からの分派点から海まで
 ・今切川 左岸 田吉野川からの分派点から海まで
 右岸 田吉野川からの分派点から海まで

(4) 算出の範囲となる降雨
 ・年超過確率1/10 (吉野川 龍津地点上流域の2日間の流域平均雨量32.2mm)
 (田吉野川・今切川 大寺地点上流域の24時間の流域平均雨量2.61mm)
 ・年超過確率1/30 (吉野川 龍津地点上流域の2日間の流域平均雨量37.1mm)
 (田吉野川・今切川 大寺地点上流域の24時間の流域平均雨量3.25mm)
 ・年超過確率1/50 (吉野川 龍津地点上流域の2日間の流域平均雨量39.2mm)
 (田吉野川・今切川 大寺地点上流域の24時間の流域平均雨量3.53mm)
 ・年超過確率1/100 (吉野川 龍津地点上流域の2日間の流域平均雨量42.0mm)
 (田吉野川・今切川 大寺地点上流域の24時間の流域平均雨量3.91mm)
 ・年超過確率1/150 (吉野川上流域(津津川口) 龍津地点上流域の2日間の流域平均雨量44.0mm)
 (田吉野川 大寺地点上流域の2日間の流域平均雨量7.65mm)
 (田吉野川・今切川 大寺地点上流域の24時間の流域平均雨量1.135mm)

(5) 河床条件 現状(令和2年度末時点)
 (6) 関係市町村 観音寺町、吉野町、阿波町、美郷町、三好市、石井町、松野町、北島町、藍住町、龍野町、上板町、つるぎ町、美よし町

※ 約米氾濫 洪水位の上昇及び作物の影響による浸水・浸水・破壊立派、無建物の浸水氾濫、堤防破害による浸水氾濫、浸水による浸水氾濫。
 ※2 想定最大規模の浸水想定は、水防法に基づき平成28年6月に策定・公表したものを表示しているため、計算条件が異なります。



吉野川水系 国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ【現況河道】【1/11】
 浸水深50cm(床上浸水相当)以上の浸水が想定される範囲を表示

この地図は、徳島市長の承認を得て、1/10,000地形図を複製したものである。(承認番号 令4徳島市指令第204号)
 この地図は、松茂町長の承認を得て、同町発行の1/10,000地形図を複製し、調整したものである。(承認番号 松建第2629号の11)
 この地図は、北島町長の承認を得て、同町発行の1/10,000都市計画図を複製し、調整したものである。(承認番号 北建第500号)
 この地図は、藍住町長の承認を得て、同町発行の1万分の1 藍住町全図を複製したものである。(承認番号 藍建第395号)